



“がん”によつても  
“がん”では死よみい。  
“がん”は自分の命と共に  
共生してゆく病気です。

ゆっくりと お話をしても  
がんと自分の人生について  
かんがえてみませんか?

勝海舟記念 下町(浅草)がん哲学外来

# in medical café

—樋野興夫先生とともに—

がんについて、患者様、ご家族様 がゆっくりと相談できるCafeです。

平成26年

4月2日水, 5月7日水, 6月4日水 18:30 ~



場 所：お休み処 茶房「花の辻」 <http://www.hananotsui.com> 電話：03-6676-6771

参加無料 連絡先  
当日参加も可

03-3876-1506 (担当宮原)

対 象：がんと共生しておられる患者様・家族の皆様、医師・薬剤師・看護師・保健師、他介護関係の方 興味のある方

がん治療に必要なものは、①生きる意欲、②緩和ケア、  
③標準的治療（抗ガン剤など）の3つだそうです。

このメディカルカフェは、その中の①生きる意欲に焦点をあてて、なおかつ②の緩和ケアが自宅でも継続してできる地域として、③標準的治療を理解する医療者が常に寄り添う地域としての基点になればよいと想いが募ります。がん患者さんの学びの場であると同時に、医療者の学びの場ともなるものがあればよい…そんな思いを共有できる「勝海舟記念 下町（浅草）がん哲学外来 in medical cafe」。樋野先生自らご登壇いただける大変貴重な機会になります。

ぜひ一度、がん哲学外来で話を聴いてほしいと思われる患者・家族の皆様、そして医療関係の皆様、介護関係の皆様、ぜひご参加いただけますよう御願いいたします。

がん哲学外来 in medical café では、診療行為は一切いたしません。この外来は治療や診察等のセカンドオピニオンではありません。

主催：ケイ薬局 & 株式会社ジェンダーメディカルリサーチ／協力：NPO法人HAP (Healthy Aging Projects For Women)

この研修会等は公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けています。

運営  
コアスタッフ

宮原富士子(薬剤師)  
倉持雅代(看護師)  
土屋千雅子(薬剤師)  
村上美恵子(看護師、ケアマネージャー)  
西澤文恵(ケアマネージャー、社会福祉士)

地元の在宅医療を担う医療スタッフ有志が、浅草人のさまざま生きかたと出会い、ともに考えながら明るく前向きなCafeLifeを運営しております。



“がん”によつても  
“がん”では死よみい。  
“がん”は自分の命と共に  
共生してゆく病気です。

ゆっくりと お話をしても  
がんと自分の人生について  
かんがえてみませんか?

勝海舟記念 下町(浅草)がん哲学外来

# in medical café

—樋野興夫先生とともに—

がんについて、患者様、ご家族様 がゆっくりと相談できるCafeです。

平成26年

7月9日水,8月6日水,9月3日水 18:30 ~



場 所：お休み処 茶房「花の辻」 <http://www.hananotsui.com> 電話：03-6676-6771

参加無料 連絡先  
当日参加も可

03-3876-1506 (担当宮原)

対 象：がんと共生しておられる患者様・家族の皆様、医師・薬剤師・看護師・保健師、他介護関係の方 興味のある方

がん治療に必要なものは、①生きる意欲、②緩和ケア、  
③標準的治療（抗ガン剤など）の3つだそうです。

このメディカルカフェは、その中の①生きる意欲に焦点をあてて、なおかつ②の緩和ケアが自宅でも継続してできる地域として、③標準的治療を理解する医療者が常に寄り添う地域としての基点になればよいと想いが募ります。がん患者さんの学びの場であると同時に、医療者の学びの場ともなるものがあればよい…そんな思いを共有できる「勝海舟記念 下町（浅草）がん哲学外来 in medical cafe」。樋野先生自らご登壇いただける大変貴重な機会になります。

ぜひ一度、がん哲学外来で話を聴いてほしいと思われる患者・家族の皆様、そして医療関係の皆様、介護関係の皆様、ぜひご参加いただけますよう御願いいたします。

がん哲学外来 in medical café では、診療行為は一切いたしません。この外来は治療や診察等のセカンドオピニオンではありません。

主催：ケイ薬局 & 株式会社ジェンダーメディカルリサーチ／協力：NPO法人HAP (Healthy Aging Projects For Women)

この研修会等は公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けています。

運営  
コアスタッフ

宮原富士子(薬剤師)  
倉持雅代(看護師)  
土屋千雅子(薬剤師)  
村上美恵子(看護師、ケアマネージャー)  
西澤文恵(ケアマネージャー、社会福祉士)

地元の在宅医療を担う医療スタッフ有志が、浅草人のさまざま生きかたと出会い、ともに考えながら明るく前向きなCafeLifeを運営しております。



勝海舟記念 下町(浅草)がん哲学外来

# in medical café

—樋野興夫先生とともに—

がんについて、患者様、ご家族様 がゆっくりと相談できるCafeです。

平成26年

10月2日木, 11月27日木, 12月17日水 18:30 ~

場 所：お休み処 茶房「花の辻」 <http://www.hananotsui.com> 電話：03-6676-6771

参加無料  
連絡先  
当日参加も可

03-3876-1506 (担当宮原)

対 象：がんと共生しておられる患者様・家族の皆様、医師・薬剤師・看護師・保健師、他介護関係の方 興味のある方

がん治療に必要なものは、①生きる意欲、②緩和ケア、  
③標準的治療（抗ガン剤など）の3つだそうです。

このメディカルカフェは、その中の①生きる意欲に焦点をあてて、なおかつ②の緩和ケアが自宅でも継続してできる地域として、③標準的治療を理解する医療者が常に寄り添う地域としての基点になればよいと想いが募ります。がん患者さんの学びの場であると同時に、医療者の学びの場ともなるものがあればよい…そんな思いを共有できる「勝海舟記念 下町（浅草）がん哲学外来 in medical cafe」。樋野先生自らご登壇いただける大変貴重な機会になります。

ぜひ一度、がん哲学外来で話を聴いてほしいと思われる患者・家族の皆様、そして医療関係の皆様、介護関係の皆様、ぜひご参加いただけますよう御願いいたします。

がん哲学外来 in medical café では、診療行為は一切いたしません。この外来は治療や診察等のセカンドオピニオンではありません。

主催：ケイ薬局 & 株式会社ジェンダーメディカルリサーチ／協力：NPO法人HAP (Healthy Aging Projects For Women)

この研修会等は公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けています。

“がん”によつても  
“がん”では死よみ。  
“がん”は自分の命と共に  
共生してゆく病気です。

ゆっくりと お話をしても  
がんと自分の人生について  
かんがえてみませんか？

ご相談をそれぞれ  
2組までお受けいたします

【相談 2名(2組)様】①18:45~/②19:30~  
medical café は18:30より21:00まで何時でも参加できます。

コアスタッフによる相談を随時受け付けています。  
個別相談お申込みの方も裏面申込書にてお申し込みください。

運営  
コアスタッフ

宮原富士子(薬剤師)  
倉持雅代(看護師)  
土屋千雅子(薬剤師)  
村上美恵子(看護師、ケアマネージャー)  
西澤文恵(ケアマネージャー、社会福祉士)



地元の在宅医療を担う医療スタッフ有志が、浅草人のさまざま生きかたと出会い、ともに考えながら明るく前向きなCafeLifeを運営しております。



“がん”によつても  
“がん”では死よみい。  
“がん”は自分の命と共に  
共生してゆく病氣です。

ゆっくりと お話をしても  
がんと自分の人生について  
かんがえてみませんか?

勝海舟記念 下町(浅草)がん哲学外来

# in medical café

—樋野興夫先生とともに—

がんについて、患者様、ご家族様 がゆっくりと相談できるCafeです。

平成27年  
1月13日(火), 2月23日(月), 3月23日(月) 18:30 ~

場 所：お休み処 茶房「花の辻」 <http://www.hananotsui.com> 電話：03-6676-6771

参加無料 連絡先  
当日参加も可

03-3876-1506 (担当宮原)

対 象：がんと共生しておられる患者様・家族の皆様、医師・薬剤師・看護師・保健師、他介護関係の方 興味のある方

がん治療に必要なものは、①生きる意欲、②緩和ケア、  
③標準的治療（抗ガン剤など）の3つだそうです。

このメディカルカフェは、その中の①生きる意欲に焦点をあてて、なおかつ②の緩和ケアが自宅でも継続してできる地域として、③標準的治療を理解する医療者が常に寄り添う地域としての基点になればよいと想いが募ります。がん患者さんの学びの場であると同時に、医療者の学びの場ともなるものがあればよい…そんな思いを共有できる「勝海舟記念 下町（浅草）がん哲学外来 in medical cafe」。樋野先生自らご登壇いただける大変貴重な機会になります。

ぜひ一度、がん哲学外来で話を聴いてほしいと思われる患者・家族の皆様、そして医療関係の皆様、介護関係の皆様、ぜひご参加いただけますよう御願いいたします。

がん哲学外来 in medical café では、診療行為は一切いたしません。この外来は治療や診察等のセカンドオピニオンではありません。

主催：ケイ薬局 & 株式会社ジェンダーメディカルリサーチ／協力：NPO法人HAP (Healthy Aging Projects For Women)

この研修会等は公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団の助成を受けています。

運営  
コアスタッフ

宮原富士子(薬剤師)  
倉持雅代(看護師)  
土屋千雅子(薬剤師)  
村上美恵子(看護師、ケアマネージャー)  
西澤文恵(ケアマネージャー、社会福祉士)



ご相談をそれぞれ  
2組までお受けいたします

【相談 2名(2組)様】①18:45~/②19:30~  
medical cafeは18:30より21:00まで何時でも参加できます。

コアスタッフによる相談を随時受け付けています。  
個別相談お申込みの方も裏面申込書にてお申し込みください。

地元の在宅医療を担う医療スタッフ有志が、浅草人のさまざま生きかたと出会い、ともに考えながら明るく前向きなCafeLifeを運営しております。